

## 26. 鼻粘膜局所免疫応答機構の解析（抄録）

— TCR-トランスジェニックマウス（OVA23-3）での検討 —

川内秀之、山田高也、佐野啓介、石光亮太郎（島根医大）

鈴木達夫（北里研究所病院 研究部）

鼻咽腔局所粘膜免疫応答の成立において、鼻咽腔隣接リンパ装置（NALT）や鼻咽腔粘膜に動員されたリンパ球（NP）が重要な役割を果たしていることを、wild type のマウスを用いた点鼻の実験系において、これまで報告してきた。今回は、卵白アルブミン（OVA）に特異的なヘルパーT細胞クローン由来の遺伝子を導入したトランスジェニックマウス（OVA23-3）を用い、卵白アルブミンの点鼻投与の実験系において、NALT及びNPのOVA特異的抗体産生細胞、鼻洗浄液中の抗体産生量について検討し、興味ある結果を得たので報告する。